

新のざわいども園 建設計画の延期について

村では、令和8年4月の開園を目指して新こども園建設事業に着手していますが、令和5年度に実施設計を行った結果、設計金額(園舎及び園庭、駐車場等の建設費)が当初見込んでいた11億円を大幅に上回る19億円になりました。

これは、昨今の社会経済情勢の影響により建設業界の市況が大きく変化(建設資材の高騰、建設業者の人手不足並びに労務単価の上昇)していることや、園舎屋内駐車場、敷地内道路の村道化を追加したことが主な要因です。

村では中長期的な財政計画に基づき、健全財政を堅持しながら各種事業を計画的に実施して、新のざわこども園建設事業も過疎対策事業債という地方債(国からの借金)を借り入れて建設費の財源に充てる計画で進めていますが、大幅な事業費の増加が急激な財政悪化を招き、今後の行財政運営に大きな支障を及ぼすことから、計画の見直しを行うことになりました。

見直しの内容は、実施設計を令和6年度まで延長し、安全性や機能性を十分確保しつつ建設費を15億円程度に抑える設計に変更することと、工事期間を1年間延長して財政の健全性を確保するものです。

今秋以降、小学校プール等の解体工事に着手しますが、新こども園の開園は令和9年4月になる予定です。また、今夏の小中学校の水泳授業は、既存の小学校プールを使用することになります。

今後、設計変更の内容を精査し、その概要をお知らせしながら進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

のざわこども園建設のスケジュール (工事予定)

年 度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
変更前	解体(プール等)・造成工事	新のざわこども園建設工事	4月 開 園	

年 度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
変更後	実施設計・解体(プール等)	造成工事・園舎建設工事	4月 開 園	

野沢温泉小・中学校水泳授業 (予定)

年 度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
場 所	野沢温泉小学校プール	民間プール施設	野沢温泉スパリーナ(25mプール)



休日の中学校部活動を段階的に 地域クラブ活動へ移行します

なぜ、中学校の部活動を地域クラブへ移行するのか(主な部活動の課題)

- (1) 少子化により、単一学校での部員確保や部活動の維持が困難
- (2) 教員の働き方改革、負担軽減
- (3) 指導経験のない教員が顧問となる場合に専門的な指導が困難

これらの課題を解決するため、休日の部活動から段階的に地域クラブへ移行

【国の主な方針】

- ・令和4年12月に「学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン」を策定
- ・令和5年度から令和7年度までの3年間を「改革推進期間」として中学校部活動のうち、休日の部活動から段階的に地域へ移行することとし、平日の活動は地域移行の環境整備ができたところから取り組む

【長野県の主な方針】

- ・原則として、休日・平日ともに、全ての学校部活動(スポーツ・文化芸術活動)を、地域クラブ活動に移行する
- ・休日部活動は、令和8年度(2026年度)末を目途に地域クラブへ移行
- ・平日部活動は、できるところから地域クラブに順次移行

野沢温泉村では国、県の方針を踏まえ、地域クラブ移行を進めます

【野沢温泉村の方針】

- ・令和6年度から岳北4市村(飯山市、木島平村、野沢温泉村、栄村)が広域で連携した地域クラブ活動を進める
- ・令和8年度末までに、全ての休日部活動を地域クラブへ移行する

野沢温泉中学校部活動 Q & A

- Q1 令和6年度から学校の部活動はなくなるのですか？
A1 当面は平日の学校の部活動は残ります。準備が整った競技から、休日の部活動を地域クラブ活動に移行します。
- Q2 保護者負担はどうなりますか？
A2 休日は地域クラブ活動となるため、保護者負担が発生します。
- Q3 学校部活動と地域クラブ活動の関係はどうなりますか？
A3 学校の平日の部活動と休日の地域クラブ活動の指導者間で連携しながら、平日は学校顧問や部活動指導員が、休日は地域クラブの指導者が指導します。休日は地域クラブの活動となるため、加入は任意です。

問い合わせ

教育委員会事務局 (こども支援係)
☎0269-80513115

